

# 「新時代に対応した高等学校改革推進事業」 (普通科改革支援事業)

## 宮崎県立飯野高等学校における取組み



# 本校の状況

所在地 宮崎県えびの市

※人口約16,000人 1学年生徒数 約150人

学級数 9クラス

市内唯一の県立高校



定員充足率 63%  
※1学年定員120名

生徒数の減と域外への進学率の増  
市内からの本校進学率30%前後



えびの市による支援事業

平成22年度に飯野高校を守り育てる市民の会が発足。公営塾や奨学金事業、生徒寮など様々な支援があり。



探究活動は順調。教科と学びの往還が必要

平成26年度にスタートした探究活動は、順調に進んできている。一方で他の教科学習への意欲や学びにつなげていない。

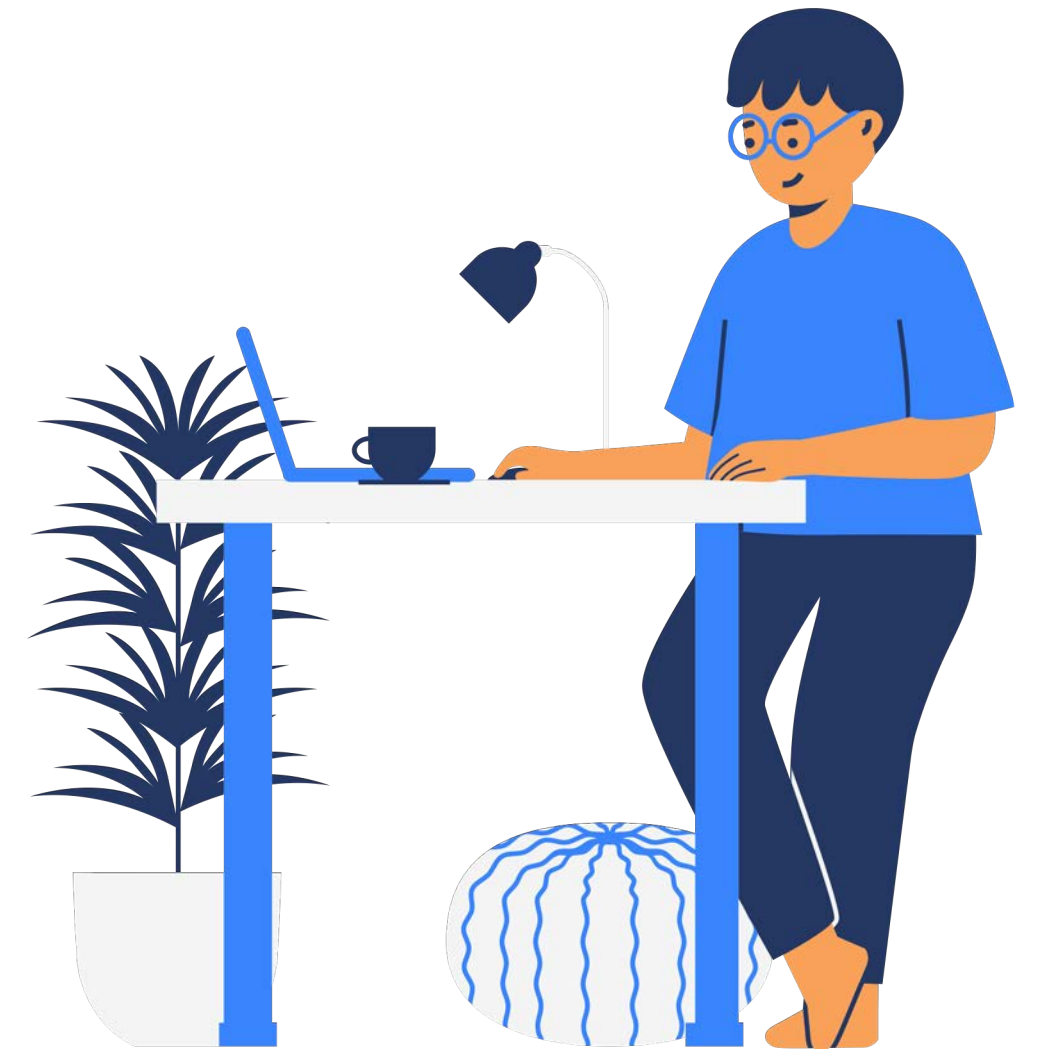
# 全国からの注目！モデルとなっている地域との協働

これまでの視察校や団体一覧

大阪大学 兵庫教育大学院 福岡県立小倉商業高等学校 鹿児島県立霧島高等学校 北九州市立高等学校 内閣府 地域・教育魅力化プロットフォーム 長崎県立島原翔南高等学校 宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校 熊本県立岱志高等学校 鹿児島県立薩摩中央高等学校 鹿児島県立古仁屋高等学校 佐賀県立神崎高等学校 佐賀県立唐津西高等学校 株式会社EDO 宮崎県立高鍋高等学校 宮崎県立本庄高等学校 宮崎県立都城商業高等学校 宮崎県立門川高等学校 宮崎県立延岡高等学校 三重県立白山高等学校職員研修会 三重県立飯南高等学校職員研修会 中小企業同友会県北支部研修

## これまで数百人が視察

東高等学校、三重県立飯南高等学校 立命館宇治高等学校、大阪府立渋谷高等学校、兵庫県立生野高等学校、岡山県立和気閑谷高等学校、広島県立大崎海星高等学校、福岡県立浮羽究真館高等学校、鹿児島県立大口高等学校、鹿児島純心女子高等学校、鹿児島県立国分高等学校、鹿児島県立川辺高等学校、宮崎県立高千穂高等学校、宮崎県立宮崎北高等学校、宮崎県立本庄高等学校、宮崎県立妻高等学校、株式会社バンザン、ベネッセコーポレーション、株式会社ライセンスアカデミー、新富町地域おこし協力隊、NPO法人牟岐キャリアサポート、伊佐市地域おこし協力隊、宮崎県キャリア教育支援センター、黎明学舎、大正大学、宮崎大学、北九州市立大学、九州国際大学、上越教育大学大学院



## 地域社会学科設置の目的及び特色・魅力ある教育の概要

本校が所在する宮崎県えびの市でも地域社会で直面する様々な課題の解決を図るため、地域と学校が協働して新時代の人材を育成を図る取り組みを強化することが必須である。グローバルな複眼の視点で地域課題を俯瞰・分析し解決に向けてアクションを起こす人材を育成するため、創造的なカリキュラム開発により以下を実現する学科の設置を目指す。

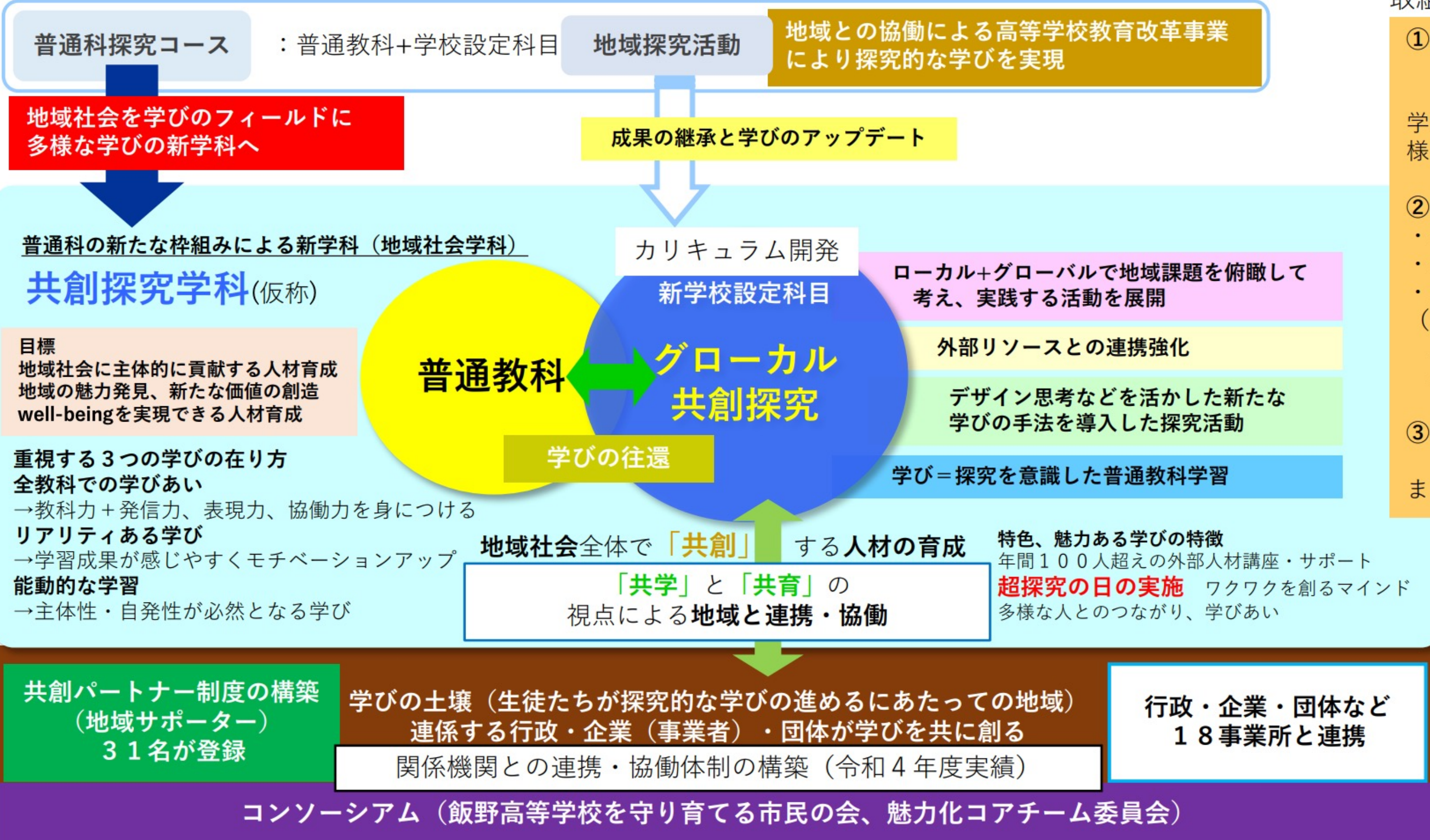
- ①次世代に必要な力を地域と共育する学びへの転換
- ②画一的な普通科の在り方を見直し、共学・共育により教育マインドを転換
- ③地域社会の様々な分野におけるリーダーを育成する地域創生の拠点を形成

# これまでの取り組み

- ・新学科の名称、コンセプト、目標等の策定
- ・学校設定科目のカリキュラム開発
- ・コーディネーター配置
- ※多様な学び事例の視察・検証

## 取組状況

- ①視察・研修  
宮崎県、京都府、北海道3校を視察訪問  
「先生が教える」学校から「生徒が学ぶ」学校への転換に向けて教科、総合探究問わず様々な取り組みが行われていた。
- ②カリキュラム開発/新学科コンセプトづくり  
・連携企業との協議・意見交換 4社  
・連携機関・団体との意見交換・協議 7団体  
・実践および検証  
(カリキュラム内容の検討、プロジェクト実践における研究、評価の在り方について素案作成・検証)
- ③視察受入・事業の普及  
15の高校・団体の視察研修を受け入れ。また、7つの研修会で取り組みの事例紹介。
- ④コーディネーターの配置  
校内に探究支援やカリキュラム開発、地域連携などに携わる魅力化推進コーディネーターを配置。
- ⑤運営指導委員会  
魅力化コアチーム委員会の実施  
新たな学科、新科目配置に向けて課題をどのようにカリキュラムに落とし込んでいくか意見や助言をえた。



01

## 新科目のカリキュラム開発

これまで、取り組んできた“地域探究活動”をアップデートして、新たなプログラムの開発

02

## CNの配置・共創SP制度

新たに配置したコーディネーターに加え、生徒たちと共に学びを創る共創サポーター制度を創設

03

## 越境・交流学习

枠を超えて、県外や海外での研修を推進  
本校においても全国サミットの実施

04

## 学びの往還×進路

探究科目と普通教科との学びの往還を検証・実践  
全教科で探究を軸にした学びを実現

# 01 飯野高生のチャレンジを地域全体で引き出す

もっと「学びたい！」

えびので実現したい

ワクワクを生む

地域から世界へ

これからの社会で必要とされる人材をえびので育成  
日本の高校教育のモデルをえびのから実現

新学科オリジナル科目

仮グローバル共創探究

多様性

Society5.0

社会課題



歴史

医療

食

環境

文化

安全保障

福祉

観光

教育

行政

政治

マーケティング

農業

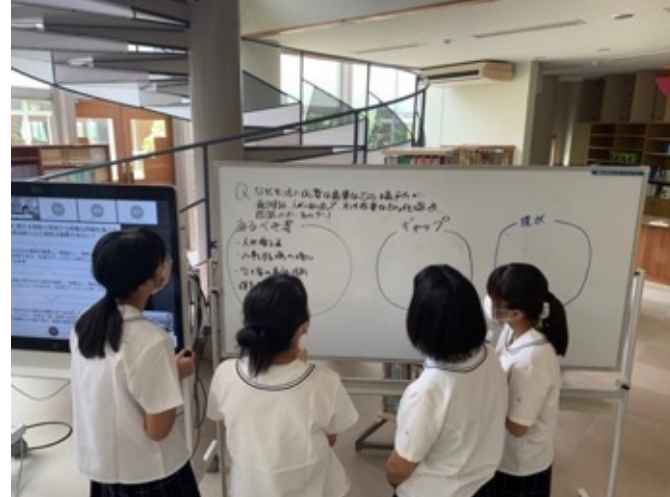
金融

工業

運輸

# 01 社会のリアルから学び、自分の“好き”を見つける

社会や関心事をベースに探究プロジェクトの立ち上げ



地域をベースにフィールドワーク



国内外への越境プログラム  
(リアル+オンラインのハイブリッド)



実践



リアルからの学び（実際の現場、地域、国内外）

01

# 高校生が地域をデザインする

飯野高校生による夏のイベント企画



**EBINO SPLASH FES 2019 FES**

京町温泉の  
温泉水も活用!!

**8.25 sun**

場所 京町温泉観光交流センター(交流広場)

時間 受付: 午前8時30分~午前9時  
競技開始: 午前10時~午前11時45分  
終了: 午後12時30分

※イベントの進行状況により若干の変更がある場合がございます。

試合ルール  
※主催者が用意した水鉄砲を使用すること。  
※選手全員が全角すくい「ボイ」を手に付け、水鉄砲で打ち合います。最上のボイに当たった選手はコートから退場。制限時間3分でコートに残った選手が多いチームが勝ちとなります。(1試合3分で2セットマッチ)  
※予選リーグ3チーム総当たりで勝ち抜いた1チームが決勝トーナメントへ進出。  
※1チーム6人(補充2人まで)  
※小学生以上で大人も可。  
※小学生のみのチーム編成もOK(但し、保護者同伴に限る)

参加申込  
※限定9チーム(参加チームが多い場合は抽選により決定)  
※抽選結果は8月15日に代表者へ連絡いたします。  
※参加申込み期間は7月16日(火)~8月2日(金)  
※参加者申込書にご記入の上、京町温泉観光交流センターへご持参いただくか、FAXにて受付いたします。  
※電話での受付はお断りいたします。  
※参加者申込書は京町温泉観光交流センターへ直接取りに来られるか、えびの市観光協会のHPよりダウンロードしてご記入ください。

参加申込 8月2日(金) ※午後5時まで

参加費用 一人500円(当日受付で集めます)※保険料含む

参加するもの 帽子、ゴーグル、タオル、着替え、運動靴(サンダル不可)

主催: 飯野高校 京町・吉田温泉活性化プロジェクト  
(全国高校生マイプロジェクトアワード優秀賞チーム(大学生)+飯野高生)

協力団体/えびの市観光協会・京町温泉旅館組合・京町温泉みなほ会・株式会社 PNG

お問い合わせ えびの市観光協会 TEL.0984-37-2663 FAX.0984-37-2884  
(京町温泉観光交流センター内) 受付時間: 午前9時~午後5時 京町温泉の飯野高等学校 100 番地 14

D&S列車「海幸山幸」で行く  
高校生発案観光列車 in えびの

8月27日に試運転開始

令和元年  
9月3日(火)  
11:00 都城駅集合  
12:00 小林駅集合  
大人 5,000円

(お弁当・飲み物付)※温泉400円  
緑の列車料金は各駅乗車となります

本坊農園  
特製  
秋の恵み  
弁当

海幸山幸 海幸山幸 バス バス  
都城駅(11:30) ⇨ 小林駅(12:12) ⇨ えびの駅(12:39) ⇨ 明石産直 ⇨  
グリーンパークえびの

都城駅 ⇨ 京町温泉駅(18:29) ⇨ 京町観光ホテル・温泉 ⇨ 道の駅えびの ⇨  
バス



My way

#CAMBODIA#ONLINE#INTERNSHIP#UNIVERSITY  
vol.XVII

TIGERMOV.COM

【U20/インターンで見つけた未来】オンラインインターン  
参加者/溝口梓 | 虎の知恵 | 海外インターンシップならタ...

自然でASOBU  
プレーパーク

自然で遊ぶ  
プレーパーク

日時: 5月5日  
時間: 10:00~15:00

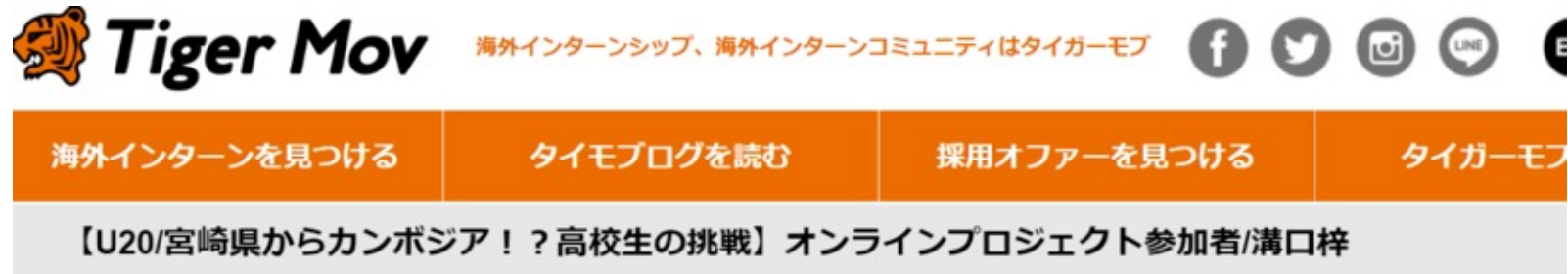
場所: 八幡丘公園

準備: 着替え、タオル

グローバルな視点で活動し、  
地域や世界が抱える課題について考える



# 01 新科目の学びを活かす（これまでの事例から）



カンボジアの企業で  
インターン  
(オンライン海外プロジェクト)



えびの市のものを広げるには??



立命館アジア太平洋大学  
(53.4%が外国人学生)



今春カンボジアで“えびの米”販売の実証実施

えびのを海外へ売り込む 女子大生

# 01 「地域外へ」「世界へ」飛び出す越境体験



国内外の地域や教育機関と連携した越境プログラム、越境しながら様々な人と学ぶ  
(リアルとオンラインのハイブリッド)

03

- ・地域みらい旅 (島根県立隠岐高校、広島県立大崎海星高校、新渡戸文化高校@東京、飯野高校)
- ・インド、インドネシアへの短期研修・全国高校生SRサミット・仕事図鑑サミット など

**全国グローバルリーダーズサミット**  
飯野高生が創る全国サミット  
えびの市にしながら越境体験



# 01 超探究の日（1日探究の日）を実施



国内外でこれまでにない視点で活躍する講師陣

外部講師による様々な学びやワークショップ・探究プロジェクトに終日取り組み、普段得られない学び



# 超探究の日 生徒の感想

今日のゲストトークを聞いて、自分が挑戦したいことや考えたことを実現しようとしているところがすごいと思いました。また、最後の質問の時間に自分から質問できなかったが、他生徒が質問したことに答えていたことが参考になりました。これから探究活動が始まるので、今日学んだことや気になったことなどを生かしていきたいと思いました。

"初めに、今日来てくださった皆さんは**今やっている活動に自信を持っていて、目をキラキラさせて発表していた印象**でした。自分の好きなことを中心に探究活動をしていくことで、自分が積極的になり、周りのサポートやアドバイスをもらえることがわかりました。また自分がやりたい探究活動の猫カフェの空き家問題で、少しずつできるこっから進めていくことも大事だと教えていただきました。"

**今回の講座で私の中にあつた固定概念が払拭され、新しい価値観に出会うことが出来ました。**特に、杉本さんの遊びを仕事にするという姿勢に驚きました。仕事はどちらかというと趣味や遊びの時間を奪うものだと考えていたからです。初めての価値観に出会えたことで世界の広さや自分の無力さに気が付くきっかけになり、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。

"自分が悩んでることに対して、実際にその悩みを乗り越えて形にできている大人からアドバイスをいただけて本当に良かったし、いい経験になった。"

縛られない自由な大人の人の話を聞くことができるととても貴重だった。どうしても将来の夢を一つに縛ってしまいそうになっているけど、いろんなことに挑戦して大人を全力で楽しんでいたのでも自分もそんな大人になりたいと感じた。これから生きていくための今の学びを大切にしたいと感じた。なんのために今高校にきているのかを考えたとき、これからの社会に貢献していくための学びだと考えていきたいと思った。

# 超探究の日 生徒の感想

それぞれのゲストの皆さんに考え方や探究活動を行っていく上で必要になるテクニックなどを伝授してもらったり、学校生活を送る上で悩んでいることを解決してもらえたのでとてもいい時間になりました。また、お話を聞く前と後では仕事の考え方がとても変わりました。特に私は長友さんに聞いた上品な質問をするコツがとても勉強になりました。これからの探究活動に活かしていきたいです。

今日、三人のすごい人たちの話を聞いてみんな生き生きと話していてほんとうに好きなことを仕事をしているんだなと思いました。また、杉本さんが挑戦を食べ物を食べるようにしていると話していたことが印象に残っています。また、三人とも挑戦し続けていてすごいと思いました。僕は、まだやりたいことや探究活動が決まっていないのでやるときは自分がやりたい事で挑戦したいです。

探究に生かしたいことは、好きなことを探求にすること、はきはき人に伝えることです。"

まだまだ世界には色々な視点からものを見て行動する人がいたり、様々なものの考え方をしている人がいると知りとてもワクワクした！

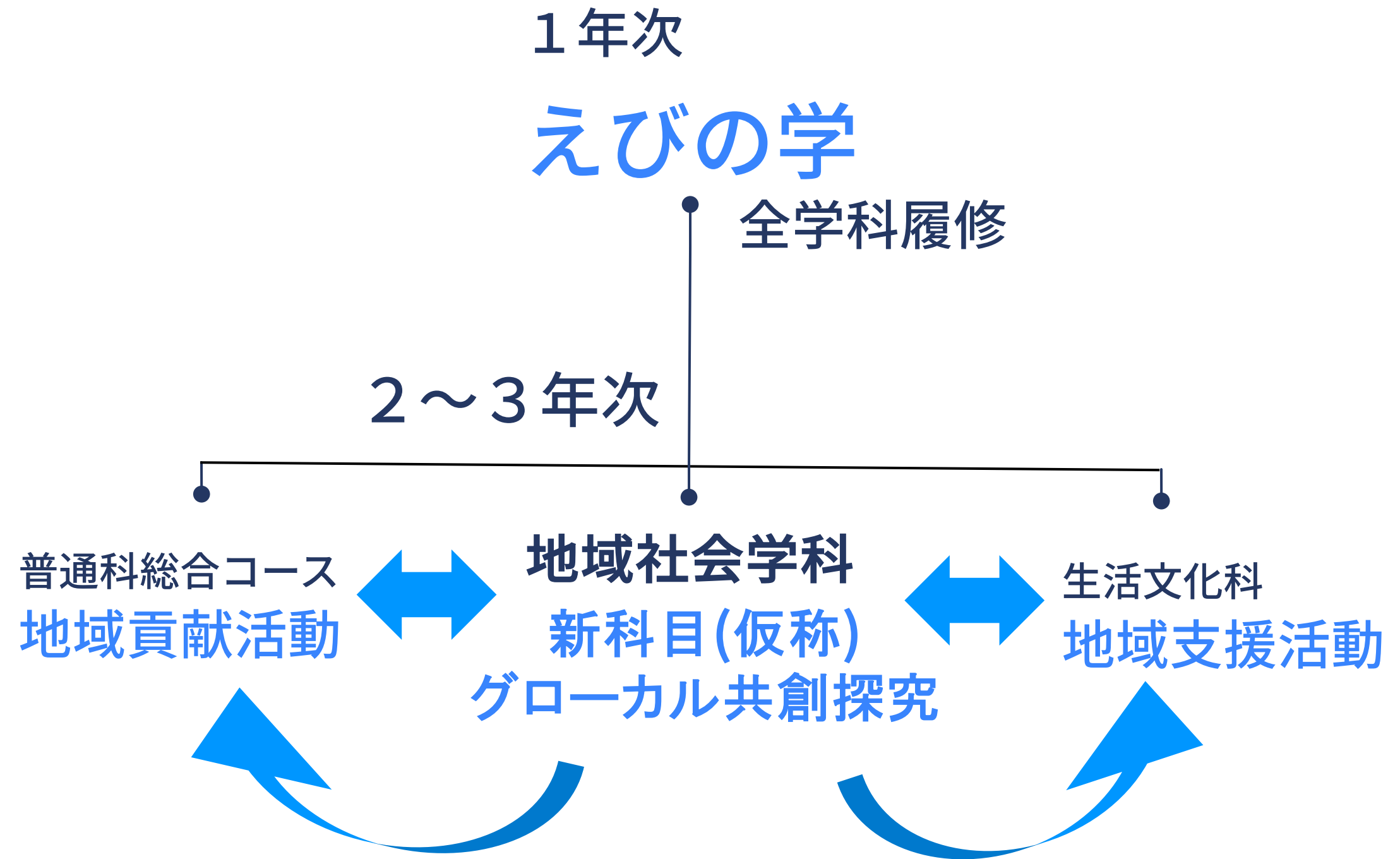
自分の好きなこと、やりたいことを仕事にしている方はとても楽しそうに輝いて見えた！自分も将来好きなことを仕事にするために今のうちに勉強を頑張りたい。今できることを最大限に後悔ないように行動したい

三人の講師の方々の話を聞いて、**自由に楽しく興味を持ったことを率先して行っている**とても楽しそうです。特に長友さんの「メガネ越しに物事を考えている」という言葉に感化されました。私もメガネ越しで考えるのではなく、たまには、メガネを外して、情報の視野を広げていきたいと思いました。私も社会のためにえびの市のために、探究活動をやっていききたいです。

今回のお話で、**印象に残っていることは、仕事は手段**であることです。昨年までは、最終的なゴールは仕事をするこでした。しかし、今年度に入ってからというもの、仕事が手段であるというお話を数回耳にしました。そこから、将来についての迷いが生まれました。自分が提供したい価値であったり、なにを手にしたのかを深く考えるようになりました。そして、今回のお話を聞き、やりたいことやほしいもの自分から作っていく、仕事のくくりで終わらせずに、アクティブに生きていくことにワクワクを感じました

# 探究科目の構成

構想している地域社会学科は、現在の普通科探究コースを想定。新科目も探究コースの地域探究活動をアップデート



## 新学科→他学科へ効果の波及

新学科を中心に各学科の特徴を活かし共同する学びづくり

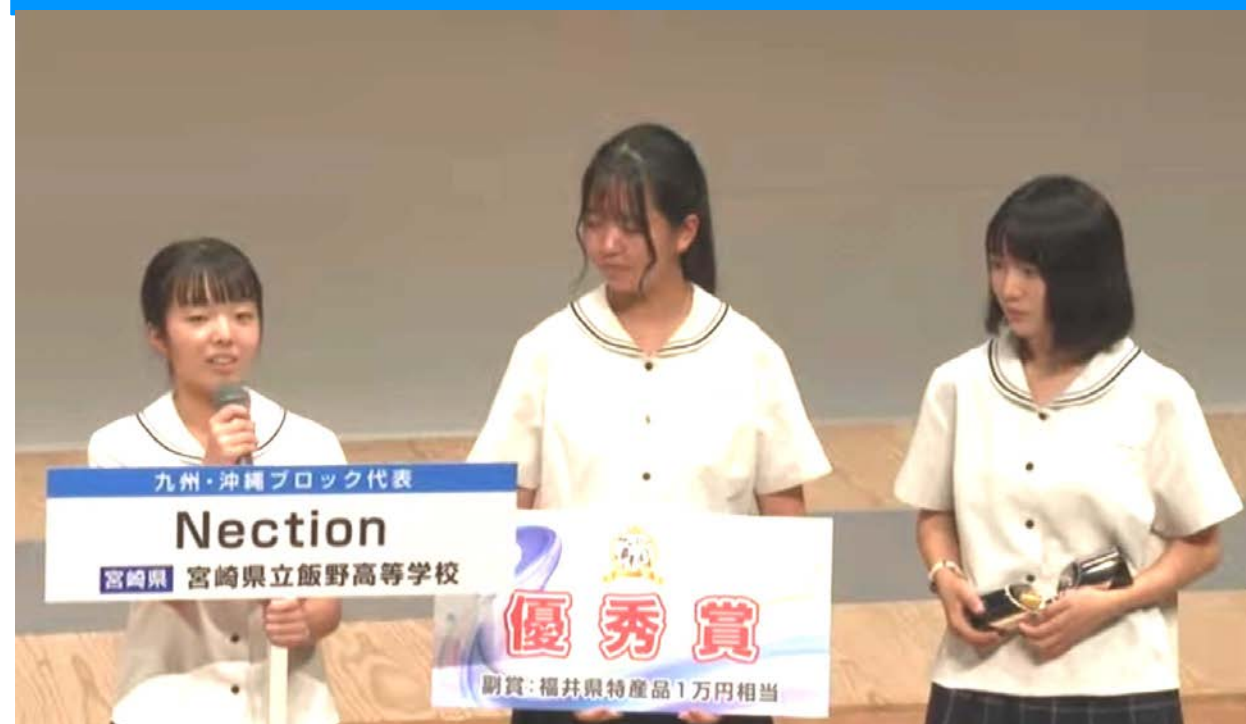
# 新学科→他学科へ効果の波及

新学科を中心に各学科の特徴を活かし共同する学びづくり

G7 農相会議  
高校生代表としてプレゼン



全国高校生プレゼン甲子園  
九州・沖縄代表 @福井



全国高校生  
ボランティアアワード@東京



・県内高校が参加する探究や課題研究でのプレゼン(MSECフォーラム・課題研究発表会など)

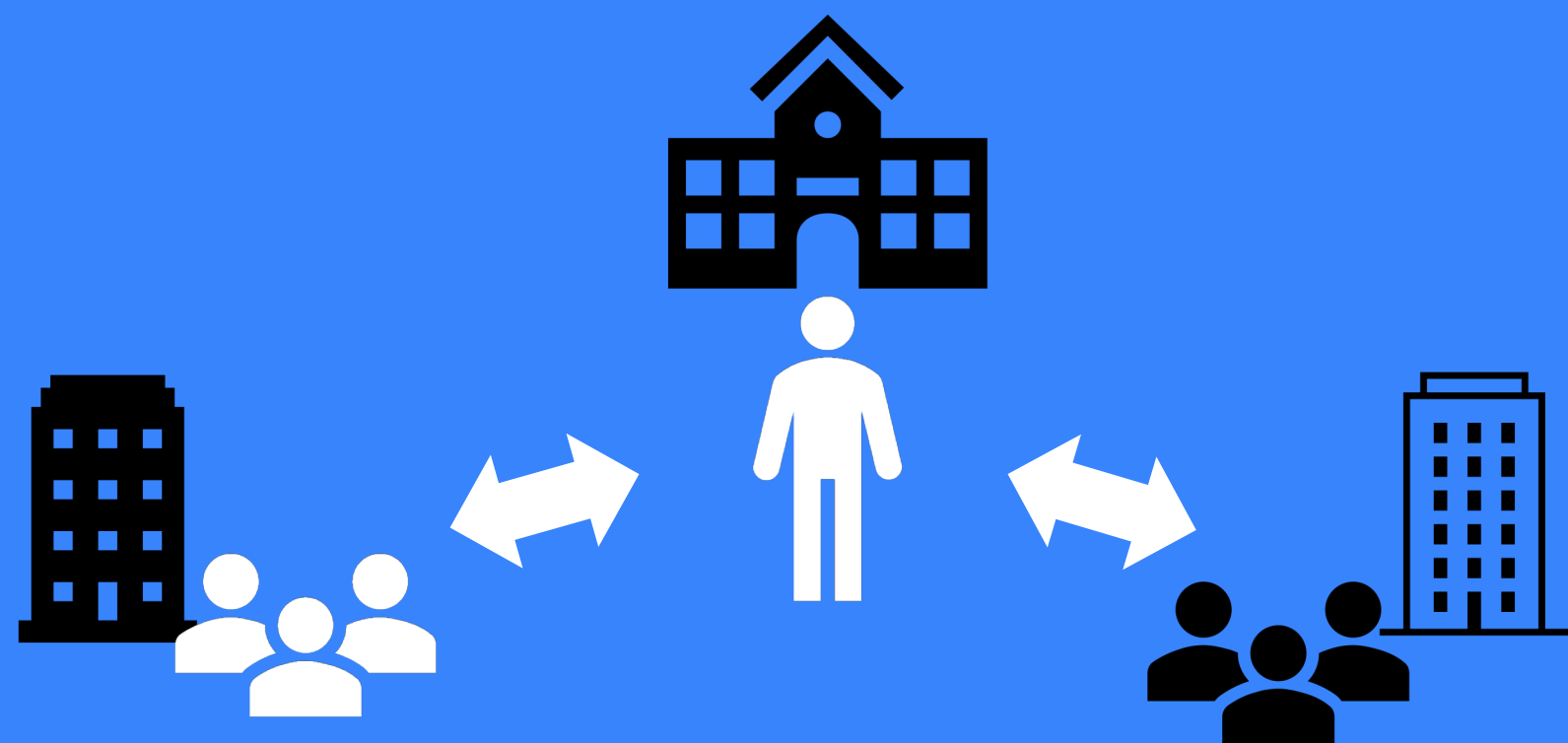
今年度

- ・熊本市教育委主催プレゼン大会(pechakucha) ※東京大学の学生をはじめ、県内外の高校生との交流
- ・全国高校生マイプロジェクトアワード宮崎サミット・こどもの権利条約宮崎の会での登壇・国際ソロプチミスト南リジョン大会

学科を超えて他学科へ波及したプロジェクトや共同プロジェクト

# 地域・教育魅力化

## コーディネーター配置



- ① 探究活動における地域とのコーディネート
- ② 探究活動におけるサポート
- ③ 生徒募集にかかる広報活動

宮崎大学 中山隆氏  
 (運営指導委員・元隠岐島前高校CN)  
 研修・共同研究



竹本CN

- ・本校普通科探究コース卒業
- ・宮崎産業経営大学卒  
 ※在学中は高校時から進めていた研究活動でオランダに派遣
- ・県内の事業所などで勤務後、4月より現職

週4～5日勤務・CN室設置



武井CN

- ・山形県立米沢興譲館高校卒
- ・宮崎大学卒
- ・昨年末までアメリカ留学。  
 3月よりえびの市地域おこし協力隊に着任し、現職

進路指導部(探究統括部署)への配置  
 →教員とのコミュニケーション



# 02 共創パートナー制度 “〇〇好き”を提供する



地域との協働で築いたサポーターと共に学びをつくる共創パートナー制度を創設

大人と共に創る。そこが原点となり次にバトンを繋いでいく。

# 高校が地域の魅力発掘

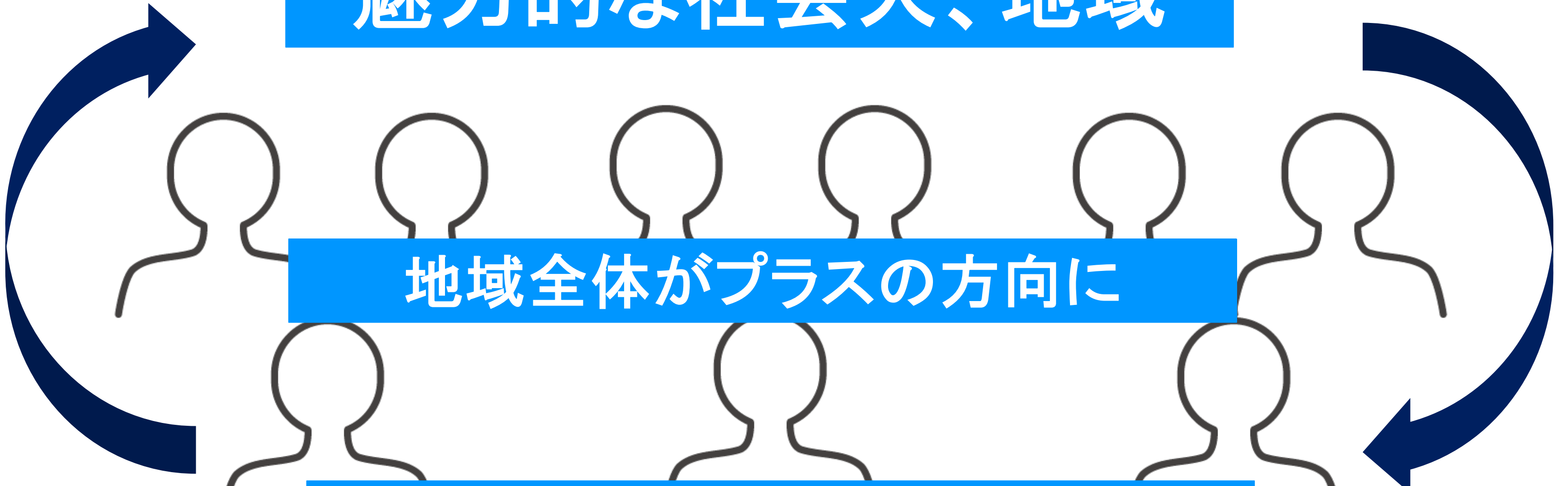
高校が地域の拠点としてまちづくりの一端を担う



今年度は、えびの市観光商工課・企業と連携して志事図鑑の製作・発信

# 02 高校が地域の魅力発掘

人、資源、企業・事業など  
魅力的な社会人、地域



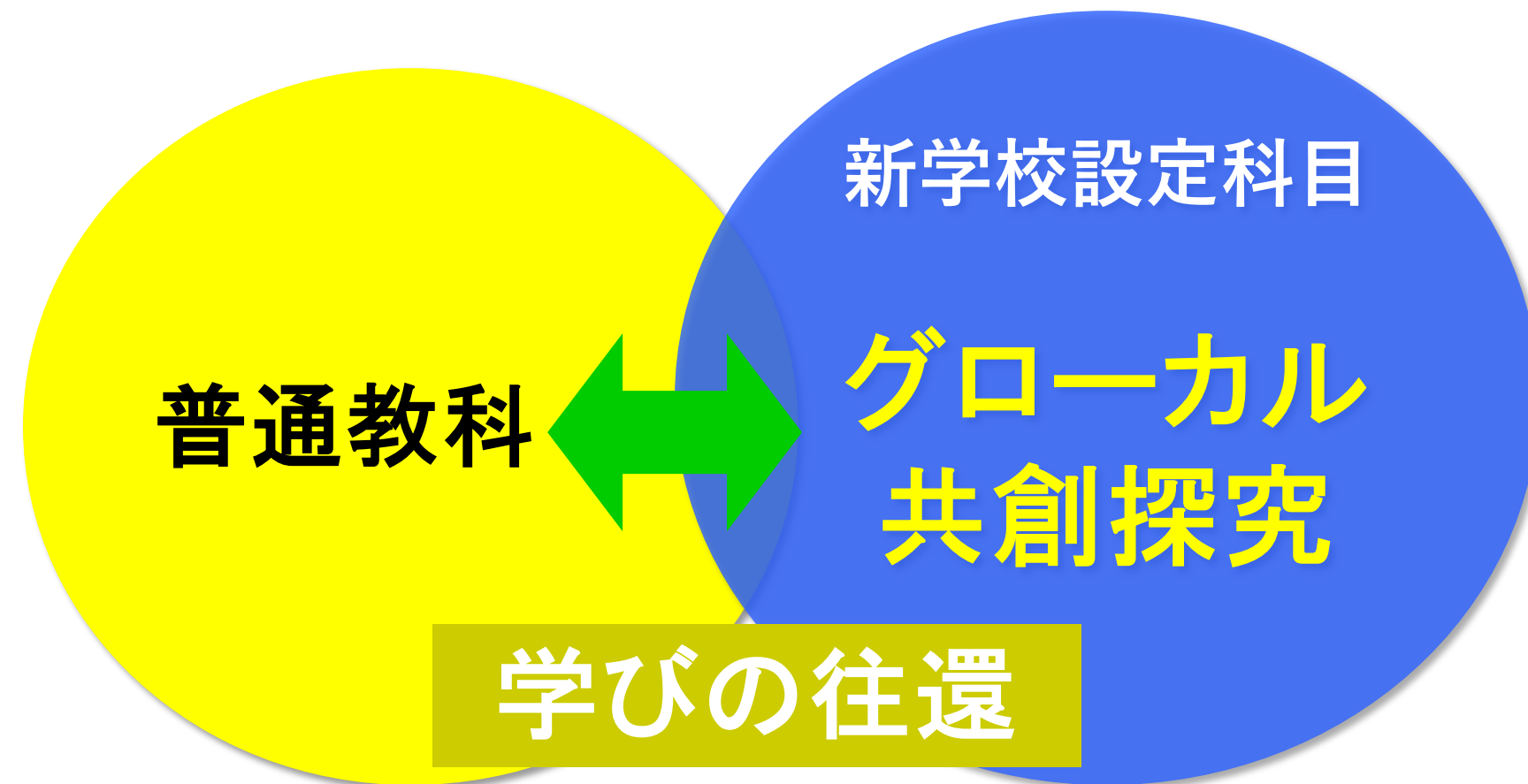
地域全体がプラスの方向に

飯野高生

04

# 学びの往還×進路

普通教科と新科目で身につける力が往還する学びを実践・検証し、さらに生徒の自己実現(進路実現)に繋げていく。



✓ 全教科での学びあい

→教科力+発信力、表現力、協働力

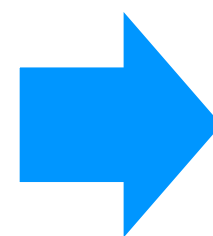
✓ リアリティある学び

→学習成果が感じやすく、モチベーションアップ

✓ 能動的な学習

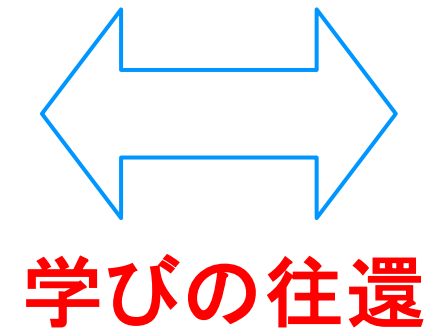
→主体性・自発性が必然となる学び

各教科  
実践できる探究的な学びから身につける  
ことのできる力の洗い出し



今年度  
実践事例のまとめ・検証  
探究との往還についての研究

# 学びの往還×進路（これまでの事例より）



国語	数学	地歴公民
理科	外国語	芸術
保健体育	家庭	

- ・トビタテ留学ジャパン 台湾 静宜大学
- ・温泉郷活性化プロジェクト(提灯pj えびのスプラッシュフェスの実践)

全国高校生マイプロジェクトアワード優秀賞

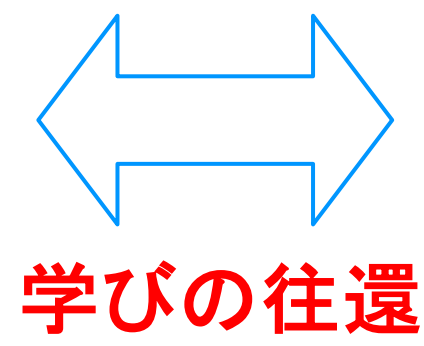


進路先:九州大学共創学部 入試判定 A評価



女性や夫婦が生きやすい社会を創るIT企業へ

# 学びの往還×進路（これまでの事例より）



国語	数学	地歴公民
理科	外国語	芸術
保健体育	家庭	

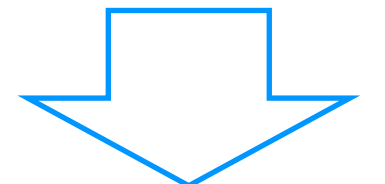
台湾研修 起業プロジェクト E-GEP  
 ・温泉郷活性化プロジェクト・温泉×医療

・地域の医療関係者との対話の会を実践  
 ・温泉×医療のWEBサイト

地域医療を考える高校生の会設立

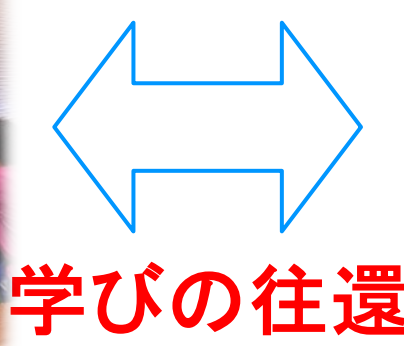


進路先: **大分大学**医学部医学科      入試評価 共通テスト8割＋面接・ディスカッション8割



地域社会で活躍する総合診療医を目指す

# 学びの往還×進路（これまでの事例より）



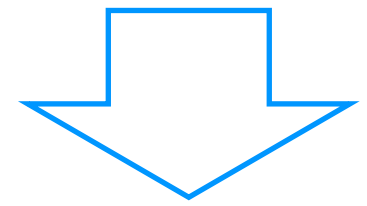
国語	数学	地歴公民
理科	外国語	芸術
保健体育	家庭	

地域教育プロジェクト(小学生へのサポート活動) フィリピンスタディツアー  
 地域発信プロジェクト(ローカル雑誌で地域をPR活動)

Bangladesh Japanese Language School Online Interview



進路先: 熊本大学グローバルリーダーコース(文学部)



新たな教育の形を創る国語教師を目指す！

# 地域協働の学びがスタートして10年見えてきた兆し

飯野高出身



① 橋爪 隆  
②  
③  
④1人1人に寄り添い、市民の皆さんから信頼される職員になれるよう努めています。

飯野高出身



① 栗佐 市  
②  
③  
④早く仕事を覚えて、市民の皆さんに信頼してもらえるよう精進します。さまざまなことに積極的に挑戦します。

飯野高出身



① 勝原 慶翔  
②  
③  
④早く覚え、業務がスムーズに行えるよう、たくさんの方のことを学び、吸収できるように努力します。

飯野高出身



① 瀬戸口 莉  
②  
③  
④看護師として自己研さんしながら、生まれ育ったえびの市の医療に貢献できるよう、精いっぱい頑張ります。

川野 雅



② 税務課  
③ 小林市  
④えびの市のことについて学び、1日でも早く市民の皆さんのより良い暮らしのために貢献できるよう頑張ります。

下村 杏梨



② 介護保険課  
③ 三股町  
④保健師として市民の皆さんの健康の保持・増進に貢献できるよう頑張ります。

飯野高出身



① 外屋 杏莉  
②  
③  
④「笑顔」を目標に、市民の皆さんに元気を与えられるよう精いっぱい頑張ります。

檀子田 貴



② 畜産農政課  
③ 小林市  
④1つ1つ仕事を覚えていき、少しでも早く市民の皆さんに顔を覚えてもらえるよう努めています。



一度出て“帰って来ない”ではなく  
“地域で社会貢献したい”という卒業生 ↑



# 今年度の実践・研究

2学期以降の計画

令和6年度へ

9月

12月

3月

新探究科目のカリキュラム開発・カリキュラムの完成

各教科との学びの往還を実践・検証

コーディネーター常置に向けた実践・検証

他学科・コースへの波及効果の検証